

FPキャプテンセミナー

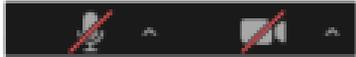
～ペアローン/収入合算とFPキャプテン～

(FPキャプテンをすでに活用されている方の
さらなる深堀用のセミナーです)

2023年6月3日(土)

FPキャプテンユーザー : 鈴木榮三郎

本日の目的とお願い

- ZOOMでの開催であり、ZOOMの参加に慣れていただく。
- チャットでの講師への問い合わせはご遠慮ください。
- 事前に登録されたレジュメを印刷してお手元に用意してください。
- FPキャプテンを起動しておいてください。
- オリジナルのFPキャプテンは常に、大事に保管し、セミナー使用（あるいは実務で使用）時に、その都度適切な名称で保管してから始めてください。
- セミナー中での質問は、ZOOM参加者はマイクをオンにして、その都度、お話してください。
↑
マイクオン/オフが切り替わります。
- 「参加者」タブを押して「手を上げる」を選んでください。
手を下すときは「手をおろす」を押して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

準備1：今回使用するFPキャプテンの準備

「インターネット及びメール添付」から受領したFPキャプテンの「マクロ」を使えるようにします

重要
クラウド（OneDrive等）を使用しないで下さい

FPキャプテンを「デスクトップ」に保存した場合

①マウス：「右クリック」します

②「プロパティ」を押します

③セキュリティの項目がある場合、「許可する」に☑をつけます

④「適用」を押します

⑤「OK」を押します

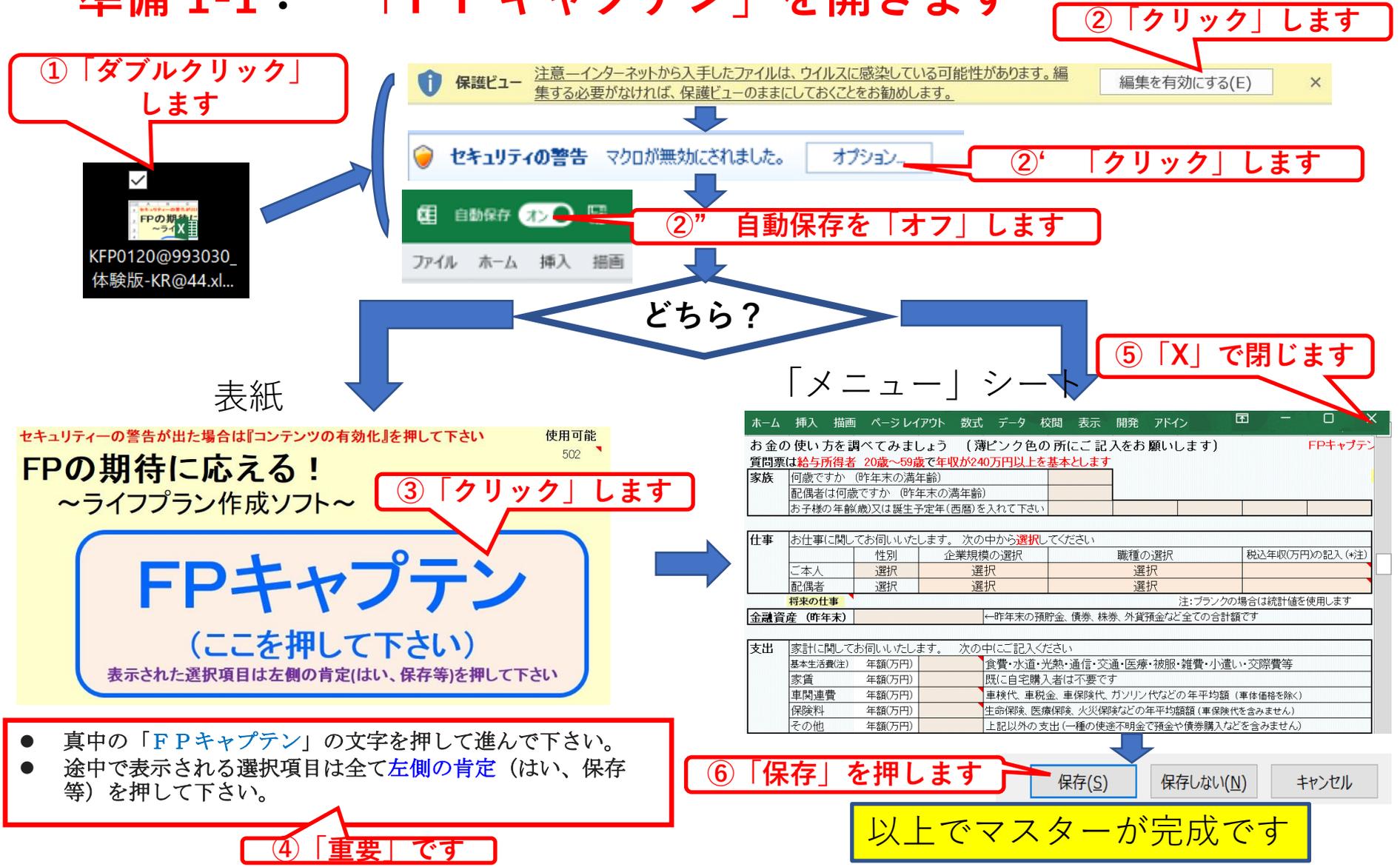
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

2023/7/1

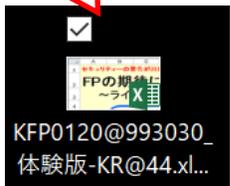
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。 All Right Reserved by webstage

3

準備 1-1: 「FPキャプテン」を開きます



① 「ダブルクリック」します



保護ビュー 注意—インターネットから入手したファイルは、ウイルスに感染している可能性があります。編集する必要がある場合は、保護ビューのままにしておくことをお勧めします。編集を有効にする(E) X

② 「クリック」します

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 オプション

②' 「クリック」します

②” 自動保存を「オフ」します



どちら?

⑤ 「X」で閉じます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい 使用可能 502

FPの期待に応える!
～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン
(ここを押して下さい)

表示された選択項目は左側の肯定(はい、保存等)を押して下さい

- 真中の「FPキャプテン」の文字を押して進んで下さい。
- 途中で表示される選択項目は全て左側の肯定(はい、保存等)を押して下さい。

④ 「重要」です

「メニュー」シート

ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします) FPキャプテン

質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	お子様の年齢(歳)又は誕生日定年(西暦)を入れて下さい				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職種を選択	税込年収(万円)の記入(※)	
ご本人	選択	選択	選択		
配偶者	選択	選択	選択		

将来の仕事 注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
基本生活費(注)	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等			
家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です			
車関連費	年額(万円)	車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)			
保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)			
その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)			

⑥ 「保存」を押します

保存(S) 保存しない(N) キャンセル

以上でマスターが完成です

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

準備 2: セミナーのレジュメを入手します

①
「メニューシートを上へスクロールします」

77
78 p
79
140
141 **【FPキャプテン・QA】** **【FPキャプテン・使用許諾契約】** **【FPキャプテン・利用規約】** **【FPキャプテン・改訂情報】** **【FPキャプテン・使い方】**
147
148 **ご連絡** (WEB環境でご使用下さい)
149 [お問い合わせフォーム](#)
151
180
181 **お金の使い方を調べてみましょう** (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。

②
「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作) と 関連資料

F Pキャプテン購入者へ: 最初にお願ひしたいこと (ここをクリック)

紹介ビデオ
印刷用資料

Next

Q & A
改訂情報
別名保存方法
更新版導入サイト
セミナー資料
全ガイド
結婚予定の方のライフプラン
提案書作成方法

「最初にお願ひしたい事」
「Q and A」
「改訂情報」
「別名保存方法」
「更新版導入方法」
「セミナー資料」
「全ガイド」 & 「詳細入力」
「結婚予定の方」対応
「相続税の入力」
「提案書作成方法」

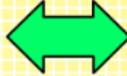
動作確認手順書 (動画) 約10分36秒 途中で中断出来ます (説明は右側印刷用資料から入手)
ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

簡単作成例 (動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます (説明は右側印刷用資料から入手)
ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

準備 2 : 今回使用するセミナーのレジュメを入手し印刷します パソコン画面が大型（18インチ）でない場合、印刷が必要になります

印刷が必要か否かはF Pキャプテンを半分の大きさにした時に作業できるかでお決めください

<p>FPキャプテン・セミナー資料 『ライフプラン作成ツール』 EXCEL2013以上で動作します</p>	  
--	---

セミナー光景 (クリック) ⇒ オンラインセミナー (WEBセミナー) 参加方法<<

- FPキャプテンをご使用なさるにあたり、ご参考にしていただきたくお願いいたします。
- 内容欄の「Video」表記のセミナーは録画のオンデマンド配信を実施しています。

番号	開催日	内容(注: <u>アンダーライン</u> はセミナー資料が添付されています) (*P:パスワード付)	備考
79	2023年3月4日	<u>WEBセミナー 基礎編: 50代 自宅建替え 買替 老後資金</u>	チラシ
78	2023年2月4日	<u>WEBセミナー 基礎編: 40代 資産運用 早期退職 住宅ローン金利(修正) Video</u>	チラシ
77	2023年1月14日	<u>WEBセミナー 基礎編: 手狭になったマンションの借換 or 新規購入に関して Video</u>	チラシ
76	2022年11月5日	<u>WEBセミナー 基礎編: 各種住宅ローン・教育費(中高私学)と必要保障額 Video</u>	チラシ
75	2022年10月1日	<u>WEBセミナー 基礎編: リフォーム or 買替 新しい住宅ローン控除 Video</u>	チラシ
74	2022年9月3日	<u>WEBセミナー 基礎編: 60代 退職するにあたり生活設計の相談依頼 Video</u>	チラシ
73	2022年7月9日	<u>WEBセミナー 基礎編: 30代 結婚するにあたり生活設計の相談依頼 Video</u>	チラシ
72	2022年6月11日	<u>WEBセミナー 基礎編: 転職する、しない、あなたならどうする? Video</u>	チラシ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

パソコンの画面が大型でない時 (18インチ未満の画面)

⇒パソコンはFPキャプテンを使用し、**スマホ (予備のパソコン)** でZoomがお勧めです
又は

パソコンでFPキャプテンとZoomを共有する時

⇒ FPキャプテンを大きくし、**Zoom画面を小さくしてレジュメ(印刷)**を活用します

【Esc】キィを押してZoom画面を小さくします

⇒ (注) 以下は大型画面の場合を基本として説明します

⇒ サムネイル画面の上にカーサーを持って行って「非表示」を押すと最小になる

①レジュメの印刷を見ながらFPキャプテンに入力をします

②Zoom画面とスピードを合わせて進みます

③サムネイルビデオの非表示を押すと最小になる

The image shows a screenshot of a tax software interface. On the left, there is a spreadsheet with columns A through K and rows 181 through 195. The spreadsheet contains input fields for family information, work details, and future work plans. On the right, there is a video thumbnail showing a software interface with various buttons and text. Red callout boxes point to specific parts of the interface, explaining how to zoom in and out of the video thumbnail.

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	2	0		

仕事	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
ご本人	男性	中企業(100人~999人)	宿泊・飲食サービス業	370万円
配偶者	女性	中企業(100人~999人)	宿泊・飲食サービス業	

転職など	転職等可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開業・副業 (自営業等)
ご本人	37歳~52歳			⇒	69歳	⇒	開始(歳) 可処分所得・額 終了(歳)
配偶者	35歳~42歳			又は	64歳	又は	

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

PART 1

増加している住宅ローンの

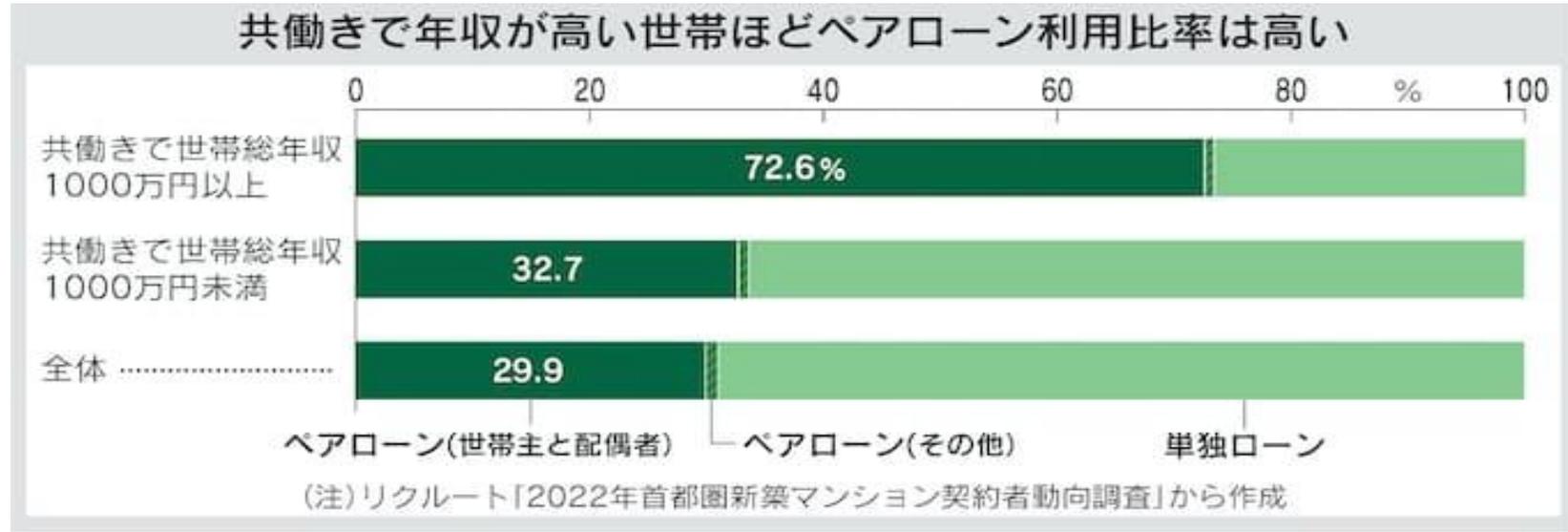
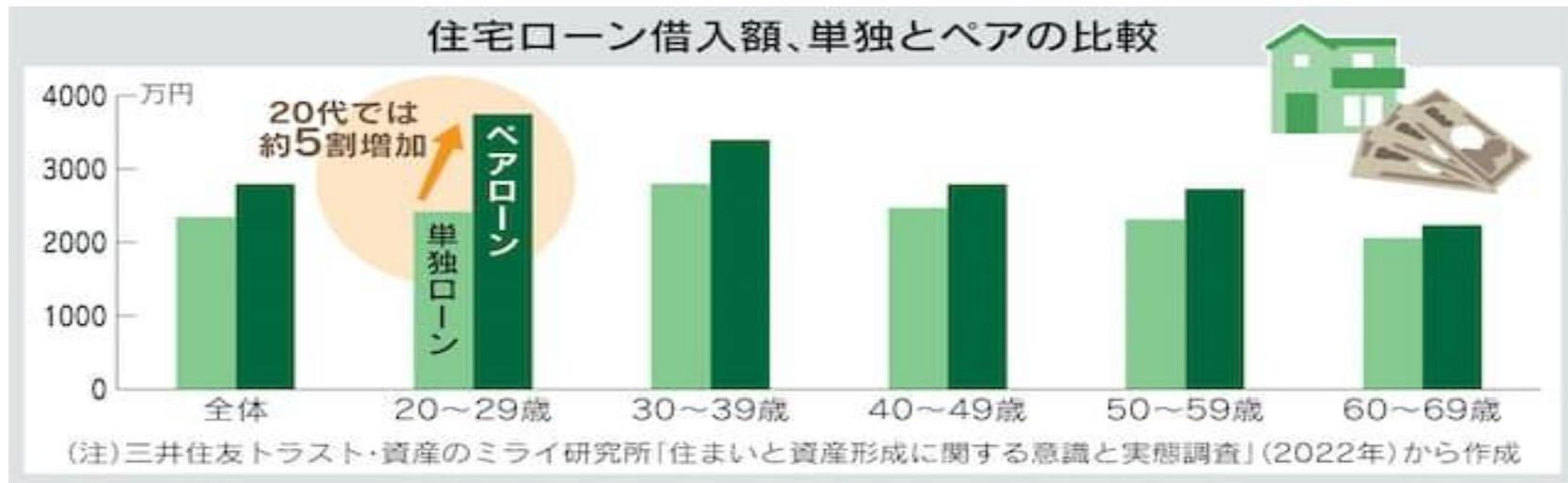
ペアローン、連帯債務と連帯保証の違い

共働き夫婦の住宅ローン

夫婦が収入を合算してローンを組むケースが増加

- 1、理由は共働き夫婦が地価の高い都心での購入や一人の収入ではローンが組めないなど
- 2、メリットは一人で組むローンより多くの金額を借りられ、より高価な物件を買える
- 3、夫婦のこれからの働き方も考え「ペアローン」または「連帯債務型の収入合算」「連帯保証型の収入合算」の3つから選択する。

ペアローンで借入れ額5割アップ



ペアローンと収入合算

	債務者 連帯保証人	ローン	団体信用 生命保険	住宅ローン控除	所有権
①ペアローン	夫 債務者	A	○ 夫死亡 A債務ゼロに B債務残る 検討 例1A	○夫持ち分のみ	○
	妻 債務者	B	○ 妻死亡 B債務ゼロに A債務残る	○妻持ち分のみ	○
②連帯 債務	夫 主債 務者	A	○ 夫死亡 A債務ゼロに	○夫持ち分のみ	○
収入合算 フラット35 が多い	妻 連帯 債務者		X 妻死亡 A債務残る △ 夫婦連生団信では (一方の死亡で全額債務免除)	○妻持ち分のみ	○
③連帯 保証 収入合算	夫 債務者	A	○夫死亡 債務ゼロ 夫 返済不能の時 A債務残る 検討 例4B	○	○
多くの 金融機関	妻 連帯 保証人		X 妻死亡 A債務は残る	X	X

1 パアローン

- 夫婦（親子）が一つの物件に別々に2つのローンを組む
- 夫は長期固定金利、妻は変動金利で期間を短くなどの組み合わせができる
- 夫婦がそれぞれのローンの連帯保証人となるのが一般的（検討 例1-A）
- 銀行により下記の制度がある
出産前～出産後6ヶ月以内申請で申請から1年間ローン金利を0.2%優遇などがある

2 収入合算

- 収入合算には次のページの連帯債務と連帯保証がある
- ローンを申し込むのは一人だが配偶者の収入を合算できる
配偶者が転職後まもない、派遣社員などの場合は収入の1/2のみ合算できることもある
- ローンを組まない人は連帯保証人または連帯債務人になる

3 連帯債務（フラット35の収入合算が多い）

- 夫がローンを借りる場合、妻は必ず連帯債務になる。連帯債務の場合は夫の返済能力にかかわらず夫婦どちらにも返済を要求できる。夫と同じ債務
- 団体信用生命保険に夫婦どちらも負担割合に応じて加入が可
夫婦連生団信に加入の場合はどちらか一方の死亡でローン債務が全額なくなる

4 連帯保証（民間金融機関での収入合算が多い）

- 団信に加入できるのは夫のみ、夫死亡時にはローンは免除される。
- 夫に返済能力が無くなった場合のみ妻に返済義務が生じる。
このケースが一番問題（検討例4-B）
- 妻の出産や子育てで収入が減っても返済を続ける必要ある

5 ペアローンと収入合算の注意点

- 将来にわたって夫婦それぞれの収入が安定することが重要
- ローン契約前にキャッシュフロー表などを作成し、ペアローン、連帯債務、連帯保証それぞれの住宅ローン控除、保険料、諸費用などを計算する
- どのケースでも配偶者が死亡した場合、収入が減った場合も想定したキャッシュフロー表でローン借り入れ前に検討する
- 離婚や出産/子育てによる離職なども考慮しておく必要がある
その場合の解決方法としては
 - ① 妻のローン分を一括返済する
 - ② 夫一人の名義の新規ローンに組み換えする
 - ③ 別の連帯保証人、連帯債務人をさがすなどがあるが現実には難しいことが多い
- 頭金は多くし、借り入れを押さえておく
- 夫は35年固定金利で安定をえらび、妻は15年変動で低い金利を選ぶなどライフスタイルに合わせることも考える

PART 2

FPキャプテンを使った事例研究

今回の事例でのF P キャプテンのメリット

- ① “1つの物件” に対して “2つのローン” を計算でき、それぞれの返済額とローン残高が時系列でわかる
P 3 3
- ② “ご夫婦のどちらかが死亡された場合” の配偶者の受ける遺族年金とその後の所得税を自動計算する。またその後の基本生活費も計算する
P 3 4 P 3 5

例 1 ペアローン

住宅一集中するため事例は簡素にしました

1、家族構成 (2022年)

夫 A	35歳	商社勤務	年収	800万円	退職金	2200万円	60歳
妻 B	35歳	公務員		500万円	退職金	1700万円	60歳
長男C	3歳	高校までは公立			私立理系大学院(2年)	までを希望	

2、預金 夫 1000万円 妻1500万円

3、支出 基本生活費 360万円/年
その他費用 統計値を使う
車 使用せず

4、住宅 現在は社宅 家賃 36万円/年
今年中にマンションを購入したい (8000万円)

夫	住宅ローン	固定金利	35年	1.8%	借入	4000万円
妻	住宅ローン	変動金利	15年	0.7%	借入	2,500万円

メニューシート

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

FPキャプテン2023年版

質問票は **給与所得者 20歳~59歳** で **年収が240万円以上** を基本とします

結婚予定

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳	年齢
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳	
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	3	

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	卸売・小売業
配偶者	女性	大企業(1000人以上)	地方公務員 一般行政職	500万円

金融資産

収入

将来の仕事

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	2500万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	-------------------------------

基本生活費と家賃

基本生活費と家賃	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費(注)	年額(万円)	360万円
	家賃	年額(万円)	36万円
	車関連費	年額(万円)	
	保険料	年額(万円)	0万円
	その他	年額(万円)	

保険料 0とする

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	8000万円	固定金利	36歳	6500万円	1.800%	35年

承諾にする

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

住宅ローン

上記ご回答をグラフに表示

項目選択画面へ

ここをクリック願います

ここをクリック

入力シート

今回は姓でなく
資料番号を記入

名前

年齢

額面収入

給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションで

詳細作成用		例 1	1987	基準年	2022	本人年齢	35	西暦	2022	
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます				出力の金額は該当年の年末の額です				
家族	家族	A	B	無しは-1歳	C	第三子	子(父)	子(母)		
	基準年末・年齢(歳)	35	35	年齢(歳)	3	-1	-1	-1	-1	
	基準年・税込年収(万円)	800	500	誕生西暦	0	0	0	0	0	
	任意:基準年可処分所得			1					1	
結婚予定年(西暦) ⇒			0	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				無税パート上限		
収入	収入関連	昇給率	1.623%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配パ60歳時	100%	
	退職など	60歳時率	70%	65歳時率(注)	88%	退職金率・額	2,200.00	取得年齢	60	
	一時的	年・額の順に⇒						0	0	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人 a					夫婦 c					
本人 b	0	0	0	0	夫婦 d	0	0	0	0	
資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
	保険・年金1									
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年	契約終了年	保険金額			
単位:万円	0	2,500	0.000%							

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

夫婦計 金融資産

夫 退職金

入力シート

基本生活費

家賃

家賃支払い最終

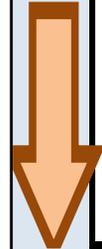
基本生活費(万円:年)	360	65歳後	288	変動率・額					
首都圏増加率(任意)	1	人数反映	1	家賃⇒	36		0	35	
保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
	0.000%				0.000%	0		0.000%	0
支出関連	その他	①西暦:年齢	年額(万円)		②西暦:年齢	年額(万円)			

保険料 無し

夫の住宅ローン A

ローングループ『1』を入力中

住宅	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
			5,000	1	36	4,000	1.800%	35	400
金利利率変更 対応年 or 繰上返済翌年	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒		
	新期間:前年末返済額(万)								
その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費	
	単位:万円	3,000	1	36	2,500	0.700%	15		



妻の住宅ローン B

ここは1しかイン
プットできない

削除します

私立理系大学院

教育	幼歳	4	変動率					資金援助		他	院
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年
C	11	2	3	4	18	18	18	30	100		2
	11	2	3	4	16	16		30	100		
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100		
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	ハ終	開始額			
正規雇用	2.08%	56	62%	88%	1,700.00	60					

妻 退職金

入力シート
の右下

住宅種類
認定住宅

ローン返
済の人数

自宅修繕 購入年後 費用:万円	購入年⇒		2023		ローン 控除	0.000%	
	10	20	30	40		種類	両人
	100	200	100	400		5	2
現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0		居住	第二	中古
	65歳介護料	0	0		0	1	0

その他ローンを
ローン控除に1

新築で
0を選択

本人 住宅持ち分割合

その他年金 (可処分所得)	年額	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	開始	65	65	必要保障額		100%		100%		100%	
	終了	111	111	70%		100%		300%		0	1
副収入夫婦	相続時妻へ移管			100%				生活費:1		62%	
収入関連	副・一時	個年金・他		使途不明金				1	1	一時的支出	
変動率	0.000%		0.000%		0.000%				増率	0%	0.000%
配偶者老齢年金	開始年(65)		65	額					使途不明金		積立 0.00%
基本生活	現役	退職	年齢	変動率	住居変動率						本人・人的控除
生活レベル			65	2.000%	0.000%		0%		0	-1	-1
金融利回り詳細	初年	2023	年		年		年			-1	-1

物価変動率

住居変動率 0

例1 キャッシュフロー

現状 (例1: Input)			現状のキャッシュフロー表 (単位: 万円)					例1
経過年数	基準年→		0	1	2	3	4	
西暦			2022	2023	2024	2025	2026	
ライフイベント	家族・夫婦予定			自宅:				
	子供予定			1子保			1子小	
年齢	A様	本人	35	36	37	38	39	
	B様	配偶者	35	36	37	38	39	
	C様	第二子	3	4	5	6	7	
収支	初期変動率							
予想値	参考:	A様	税込予測	800	813	826	840	853
	参考:	B様	税込予測	500	510	521	532	543
	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0
収入	可処分所得	A様	1.623%	595	605	613	621	629
	可処分所得	B様	2.081%	389	397	404	411	419
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	6,500	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注		0.000%	0	0	0	0	0
	その他: ローン控除: 個年金: 注		0.000%	12	47	47	47	47
	収入合計 (可処分所得)			997	7,548	1,064	1,080	1,095
支出	基本生活費		2.000%	360	367	375	382	390
	住居費 (ローン以外)		0.000%	36	80	80	80	80
	教育費		0.000%	0	11	7	7	32
	保険料		0.000%	0	0	0	0	0
	自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0
	一時的支出		0.000%	0	8,000	0	0	0
	その他支出: 年金積立		0.000%	0	0	0	0	0
	支出小計1			396	8,458	462	469	502
	ローン返済代+諸費用			0	730	330	330	330
	使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0
支出合計			396	9,188	792	799	832	
年間収支	1,900		601	-1,639	272	281	264	
年末金融資産残高	2,500	0.000%	2,500	861	1,133	1,414	1,677	
ローン残高 (年末)			0	6,259	6,015	5,768	5,518	

借入金合計

2人分ローン控除 + 児童手当

住宅金額

ローン返済合計

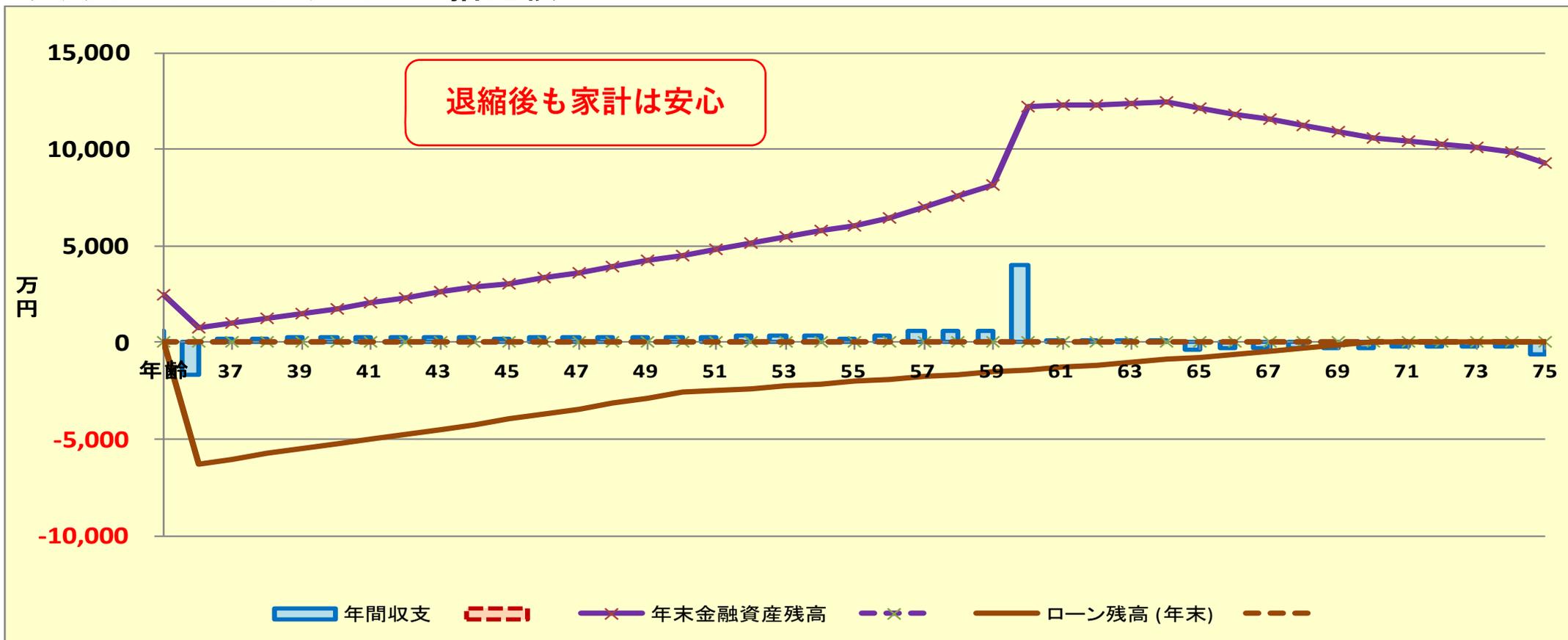
例1 のキャッシュフローとローン残高

「入力画面」の下のタブ「図」をクリック

キャッシュフローチャート 一括比較

例 1

2023年1月14日



例 4 連帯保証

新規に「例1 ペアローンの“インプット画面の変更”」を使用
住宅ローン以外は 例1と同じです。

- 1、家族構成 (2022年)

夫 A	35歳	商社勤務	年収	800万円	退職金	2200万円 (60歳)
妻 B	35歳	公務員		500万円	退所金	1700万円 (60歳)
長男C	3歳	高校までは公立			私立理系大学院(2年)	までを希望
- 2、預金 夫 1000万円 妻 1500万円
- 3、支出

基本生活費	360万円/年
その他費用	統計値を使う
車 使用せず	統計値を使う
- 4、住宅

現在は社宅	家賃	36万円/年
今年中にマンションを購入したい		(8000万円)
住宅ローン	収入合算の連帯保証を選び夫のみでローン借入れ	
	固定金利	35年 1.8% 借入金額 6500万円

→下向きオレンジ色の矢印をクリック

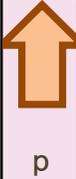
年齢と収入 例1と同じ

入力シート・変更(例2)の黄色のセル(カラム)は、データが正しく反映されているかを必ずご確認ください。

給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選

詳細作成用		例1	基準年	2022	本人年齢	45	西暦	2032		
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます			出力の金額は該当年の年末の額です					
家族	家族	A	B	無しは-1歳	C	第二子	第三子	子(父)	子(母)	
	基準年末・年齢(歳)	35	35	年齢(歳)	3	-1	-1	-1	-1	
	基準年・税込年収(万円)	800	500	誕生西暦	0	0	0	0	0	
	任意:基準年可処分所得	0	0	1				0	1	
結婚予定年(西暦) ⇒		0		昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				無税パート上限	0	
収入	収入関連	昇給率	1.623%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配パ60歳時	100%	
		退職など	60歳時率	70%	65歳時率(注)	88%	退職金率・額	2,200.00	取得年齢	60
	一時的	年・額の順に⇒	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人 a	0	0	0	0	夫婦 c	0	0	0	0
本人 b	0	0	0	0	夫婦 d	0	0	0	0	
資産・保険	積立金	前々年末高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
	保険・年金1	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年	0	0	0	0
単位:万円	0	2,500	0.000%	契約終了年	0	0	0	0	0	
		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入		保険金額	0	0	0	0	0	



変更

金融資産

夫 退職金

入力シート

基本生活費 例1と同じ

基本生活費(万円:年)	360	65歳後	288
首都圏増加率(任意)	1	人数反映	1
保険料	変動率	年額(万円)	終了年
	0.000%		
自動車関連費			

保険料 無し

ここは変更
住宅ローン記入 1人でローン

ローングループ『1』を入力中

自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
	8,000	1	36	6,500	1.800%	35	400	80
金利利率変更 対応年 or 繰上返済翌年	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	
新期間:前年末返済額(万)								
その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費
		1						

ここは変更 1人ローンのためゼロに

私立理系大学院

教育	幼歳	4	変動率					資金援助	
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額
C	11	2	3	4	18	18	18	30	100
	11	2	3	4	16	16		30	100
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	パ終	開始額	
正規雇用	2.08%	56	62%	88%	1,700.00	60			

妻 退職金

物価変動率
例1と同じ

住居変動率
例1と同じ 0

基本生活 生活レベル	現役	退職	年齢 65	変動率 2.000%		住居変動率 0.000%	
金融利回り詳細	初年	2023	年	0	年	0	
金融資産	分配	金利	分配	金利	分配	金利	
安全優先	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	
中間	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	
利回優先	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	
車購入費	20	30	40	200	300	500	9
学費修正費	小	中	高	自宅通学		アパート	
年額(万円)	0	0	0	国公	私立	国公	私立
増減額	0	0	0	0	0	0	0

自宅修繕	購入年⇒		2023		控除 ローン	0.000%	
購入年後	10	20	30	40		種類	両人
費用:万円	100	200	100	400		5	1
現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0		居住	第二	中古
	65歳介護料	0	0		0	0	0

第二ローン無し

ローン控除は1人

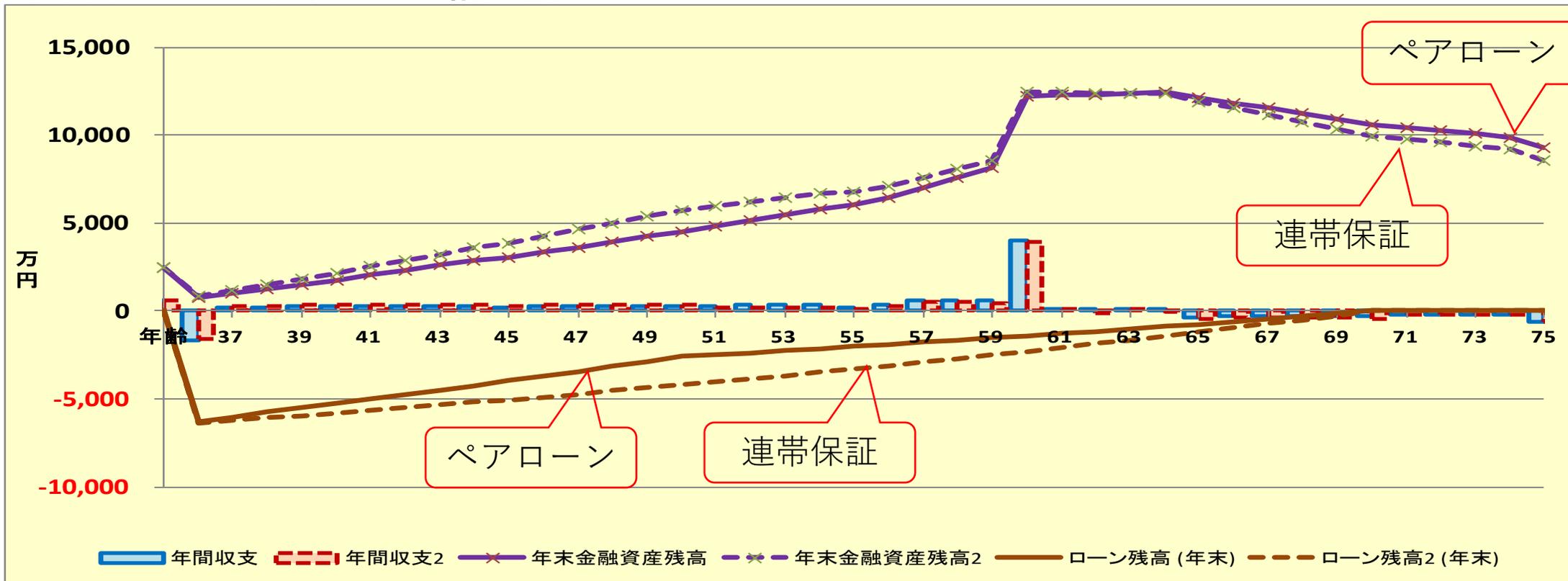
例1 「ペアローン」と例4 「連帯保証」の比較

「入力画面」の下タブ「図」をクリック

キャッシュフローチャート 一括比較

例 1

2023年1月14日



毎月の返済額に差が出るが長期では大きな差はみられない

キャッシュシート

重要資料 後で使います。 各自ローンの残高表
事例1のキャッシュフロー表の下にあります

夫死亡

35歳 36歳

43歳 44歳

ローン返済予定表詳細													
西暦	基準年以降の情報		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032
ローン返済予定表詳細(万巴)	#1 年返済額	返済額合計	5,394	154	154	154	154	154	154	154	154	154	154
	#1 元金返済額	元金	4,000	83	84	86	87	89	91	92	94	96	97
	#1 支払利息	利息小計	1,394	71	70	68	67	65	64	62	60	59	57
	#1 年末元金残高			3,917	3,833	3,747	3,660	3,571	3,480	3,388	3,294	3,198	3,101
	#2 年返済額	返済額合計											
	#2 元金返済額												
	#2 支払利息	利息小計											
	#2 年末元金残高												
	#3 年返済額	返済額合計											
	#5 年返済額	返済額合計	2,634	176	176	176	176	176	176	176	176	176	176
	#5 元金返済額	元金	2,500	159	160	161	162	163	164	165	167	168	169
	#5 支払利息	利息小計	134	17	16	15	14	12	11	10	9	8	7
#5 年末元金残高			2,341	2,182	2,021	1,859	1,696	1,531	1,366	1,199	1,032	863	

夫のローン残高

夫43歳で死亡、夫のローン残高3294万円はゼロに

妻のローン残高1199万円と維持費は残る

妻のローン残高

キャッシュシート

重要資料 後で使います。

事例1のキャッシュフロー表の下にある

注: 当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているため参考値として下さい。

注: 家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金

35歳 36歳

均受給額などの統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。

夫死亡

43歳 44歳

の点をご承知

本人死亡後	収入	配偶者の遺族年金(年額)	181	181	181	181	181	181	181	181	181	181	
		配偶者可処分収入+移管	389	397	404	411	419	427	434	442	450	459	467
	ローン残高	団信未適用分	0	281	127	127	127	127	127	127	127	127	127
		基本生活費	252	257	262	267	273	278	284	289	295	301	307
	支出	教育費・住居費・など	36	141	138	138	116	116	116	116	116	116	235
		予備費+負金融資産補填額	756	771	787	802	818	835	851	868	886	903	922

遺族年金
遺族基礎 + 遺族厚生等

遺族基本生活費

現状 (例1: Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位: 万円)		例1								記入日	
経過年数 西暦	基準年→	0	1	2	3	4	5	6	7	8	7	8	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		自宅: 1子保			1子小							
年齢	A様	本人	35	36	37	38	39	40	41	42	43	43	
	B様	配偶者	35	36	37	38	39	40	41	42	43	43	
	C様	第一子	3	4	5	6	7	8	9	10	11	11	
収支		初期変動率											
予想値	参考: A様	税込予測	800	813	826	840	853	867	881	896	910	910	
	参考: B様	税込予測	500	510	521	532	543	554	566	578	590	590	
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	A様 1.623%	595	605	613	621	629	638	647	655	664	664	
	可処分所得	B様 2.081%	389	397	404	411	419	427	434	442	450	450	
	可処分所得	退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金		0	6,500	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他: ローン控除: 個年金: 注	0.000%	12	47	47	47	47	47	41	39	37	37	
	収入合計 (可処分所得)		997	7,548	1,064	1,080	1,095	1,112	1,122	1,137	1,152	1,152	
支出	基本生活費	2.000%	360	367	375	382	390	397	405	414	422	422	
	住居費 (ローン以外)	0.000%	36	80	80	80	80	80	80	80	80	80	
	教育費	0.000%	0	11	7	7	32	32	32	32	32	32	
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	8,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		396	8,458	462	469	502	510	518	526	534	534	
	ローン返済代+諸費用		0	730	330	330	330	330	330	330	330	330	
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計		396	9,188	792	799	832	839	847	855	864	864		
年間収支	1,900	601	-1,639	272	281	264	272	275	282	288	288		
年末金融資産残高	2,500	0.000%	2,500	861	1,133	1,414	1,677	1,950	2,225	2,506	2,795		
ローン残高 (年末)			0	6,259	6,015	5,768	5,518	5,266	5,011	4,754	4,493		

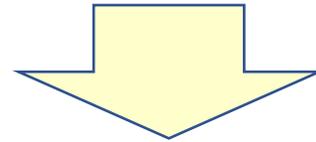
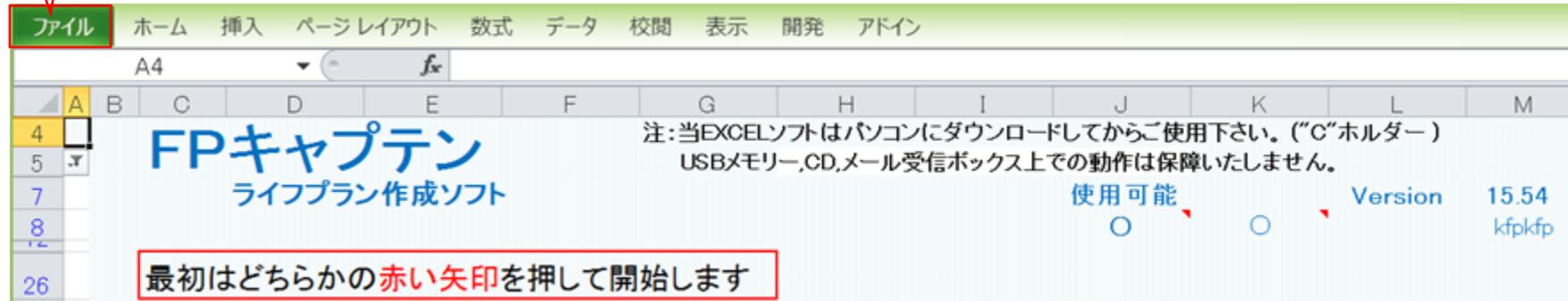
夫 43歳で死亡のローン残高

Backup

『FPキャプテン』を保存する方法

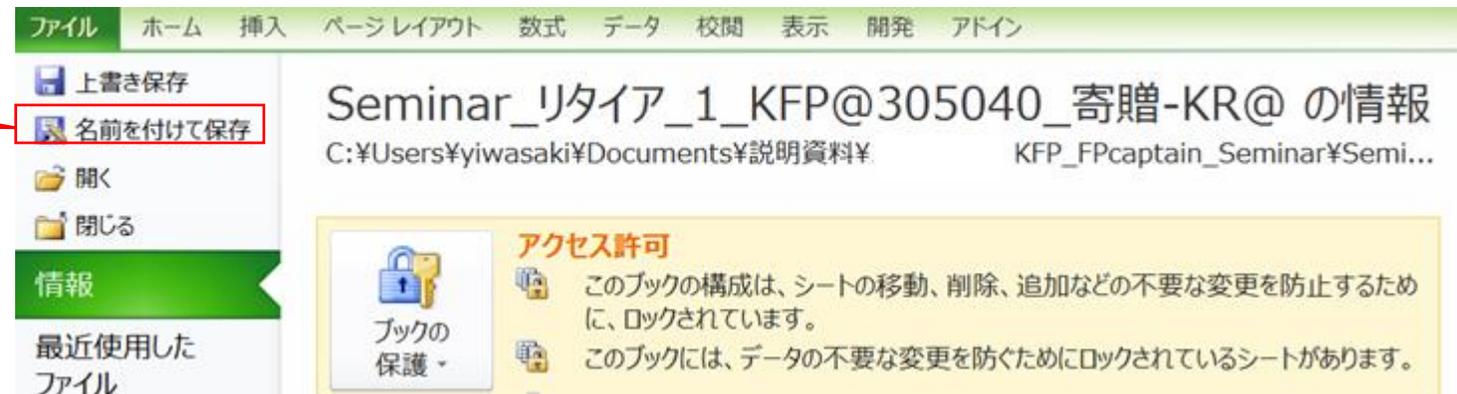
『ファイル』をクリックします

押す



『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox
デスクトップ
デスクトップ
OneDrive
ドキュメント
画像
公開
ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます
② ファイル名の2つの"@ "の間は変更しないで下さい。
③ ファイル名に新たに「_」 「-」 「@」 「.」 「,」 「/」 「」 小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示 ツール(L) ▾ 保存(S) キャンセル

最後に押す

質問票を使用しての入力
使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

注： 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

検討1 - A ペアローン 夫43歳 死亡

夫死亡という条件変更になったのでキャッシュフロー表は新たに作り直す

1、基準年を変更 2030年へ

2、家族構成

夫 A 43歳 死亡
妻 B 43歳 公務員
p34参照

死亡退職金 500万円

年収590万円 (p35キャッシュフロー表より)

遺族年金年金 181万円 44~49歳
145万円 50~64歳
132万円 65歳~

長男C 11歳 高校までは公立 私立理系大学院(2年)までを希望

3、預金 2人分 2,795万円 (p35キャッシュフロー表より)

4、支出 住宅ローン 夫ローン残高3294万円はゼロになるが、妻の
ローン残高p33 1199万円は残り、維持費もかかる
基本生活費 295万円/年 (p34キャッシュフロー資料より)

その他経費 統計値を使う

車 使用せず

新しい資料の新規作り直し

質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	43歳
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	11

夫死亡時の家族の年齢
妻を本人へ

結婚予定

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人 女性	大企業(1000人以上)	地方公務員 一般行政職	590万円
配偶者	男性			

将来の仕事

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	2,795万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	---------	-------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください		
	基本生活費(注)	年額(万円)	295万円
	家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	0万円
その他	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)	
上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)			

夫死亡時の
金融資産

夫死亡時の
妻の収入

保険料
0とする

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	8000万円	変動金利	35歳	2500万円	0.700%	15年

夫死亡時の家族の基本生活費

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

承諾にする

日本語版Windows正規版のEXCELマクロを使用することを前提としています。

ここをクリック

当初の妻の住宅ローン

入力シート

名前の変更

妻 B を本人の欄に

基準年の変更 (8 を入れる)

給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします
肌色の部分の情報をご確認下さい。緑・灰色の部分はオプションです

詳細作成用	例 1A	1987	基準年	2030	8	本人年齢	53	西暦	2040
-------	------	------	-----	------	---	------	----	----	------

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	43	-1	年齢(歳)	11	-1	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	590	0	誕生西暦	0	0	0	0	0
	任意:基準年可処分所得			1					1

結婚予定年(西暦) ⇒ 0 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 無税パート上限

収入	収入関連	昇給率	2.081%	昇給最終歳	56	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	100%	
	退職など	60歳時率	62%	65歳時率(注)	88%	退職金率:額	1,700.00	取得年齢	60	
	一時的	年・額の順に⇒						0	0	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人 a	44	1	49	181	夫婦 c	43	1	43	500
	本人 b	50	1	64	145	夫婦 d	65 -60	1	100	132

資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1									
	保険・年金2									
	保険・年金3									

金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年 契約終了年 保険金額
	単位:万円	0	2,795		

↑ 資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

夫死亡による
遺族年金

夫死亡時の金融資産

夫死亡による
遺族年金

夫 退職金

入力シート

夫死亡時の基本生活費

基本生活費(万円:年)	295	65歳後	236
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1
保険料	変動率	年額(万円)	終了年
	0.000%	0	64
自動車関連費			

保険はゼロに

ローングループ『1』を入力中

住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		8,000	2	36	2,500	0.700%	15	400	80
	金利利率変更 繰上返済翌年	対応年 or 変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額→	
			0.000%						
	新期間:前年末返済額(万)								
その他ローン 万円	単位:	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費
									0

残った妻の当初からの住宅ローン

例1 同じインプット
新規作り直し

私立理系大学院

教育は高卒以上が前提です

2023年1月14日				KFP鈴木榮三郎				教育期間			
教育	幼歳	4	変動率				資金援助		他	院	
	教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院			年齢
C	11	2	3	4	18	18	18	30	100		2
	11	2	3	4	16	16		30	100		
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100		

物価変動率

住宅変動率

基本生活	現役	退職	年齢	変動率		住居変動率			
生活レベル	2	5	65	2.000%		0.000%		0%	0
金融利回り詳細		初年 2031		年		年		年	
金融資産		分配	金利	分配	金利	分配	金利	分配	金利
安全優先		100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%
中間		0%		0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%
利回優先		0%		0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%
車購入費	20	30	40	200	300	500	9	1	
学費修正費	小	中	高	自宅通学		アパート		幼	他
年額(万円)			-40	国公	私立	国公	私立	0	
増減額			-12	0	0	0	0	-31	

自宅修繕 購入年⇒		2023			0.000%		0標	0無	
購入年後	10	20	30	40	ローン控除	種類	両人	給付金	0
費用:万円	100	200	100	400		5	1	額	割合
65歳健保料			0	0	居住	第二	中古		100%
65歳介護料			0	0	0	0	0	児童	

第二ローン無し

一人に変更

キャッシュシート

例1Aのキャッシュフロー表

遺族年金

ローン控除+児童手当

現状 (例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)		例 1A								記入日
経過年数	西暦	基準年→	0	1	2	3	4	5	6	7	8	
ライフイベント		家族・夫婦予定										
		子供予定			1子中				1子高		1子理	
年齢	本人	本人	43	44	45	46	47	48	49	50	51	
	いない時は-1	配偶者	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	
	いない時は-1	第一子	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
収支		初期変動率										
予想値	参考: 本人	税込予測	590	602	615	628	641	654	668	682	696	
	参考: 配偶者	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	本人	2.081%	451	463	471	480	489	498	507	516	526
	可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	500	181	181	181	181	181	181	181	145	145
	その他: ローン控除: 個年金: 注	0.000%	20	19	18	17	16	2	0	0	0	0
収入合計 (可処分所得)			972	663	670	678	685	681	688	661	671	
支出	基本生活費	2.000%	295	301	307	313	319	326	332	339	346	
	住居費 (ローン以外)	0.000%	80	80	180	80	80	80	80	80	80	
	教育費	0.000%	32	32	49	49	49	34	34	34	209	
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		407	413	536	442	448	440	446	453	634	
	ローン返済代+諸費用		176	176	176	176	176	176	176	176	0	
使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出合計			583	589	711	617	624	615	622	628	634	
年間収支		2,406	389	74	-41	60	62	66	66	33	36	
年末金融資産残高		2,795	2,795	2,869	2,828	2,889	2,950	3,016	3,083	3,116	3,152	
ローン残高 (年末)			1,199	1,032	863	693	521	349	175	0	0	

児童手当受給額+すまい給付金 万円 12 12 12 12 12 0 0 0 0

住宅ローン完済

例1Aのグラフ
夫死亡の影響は大きい

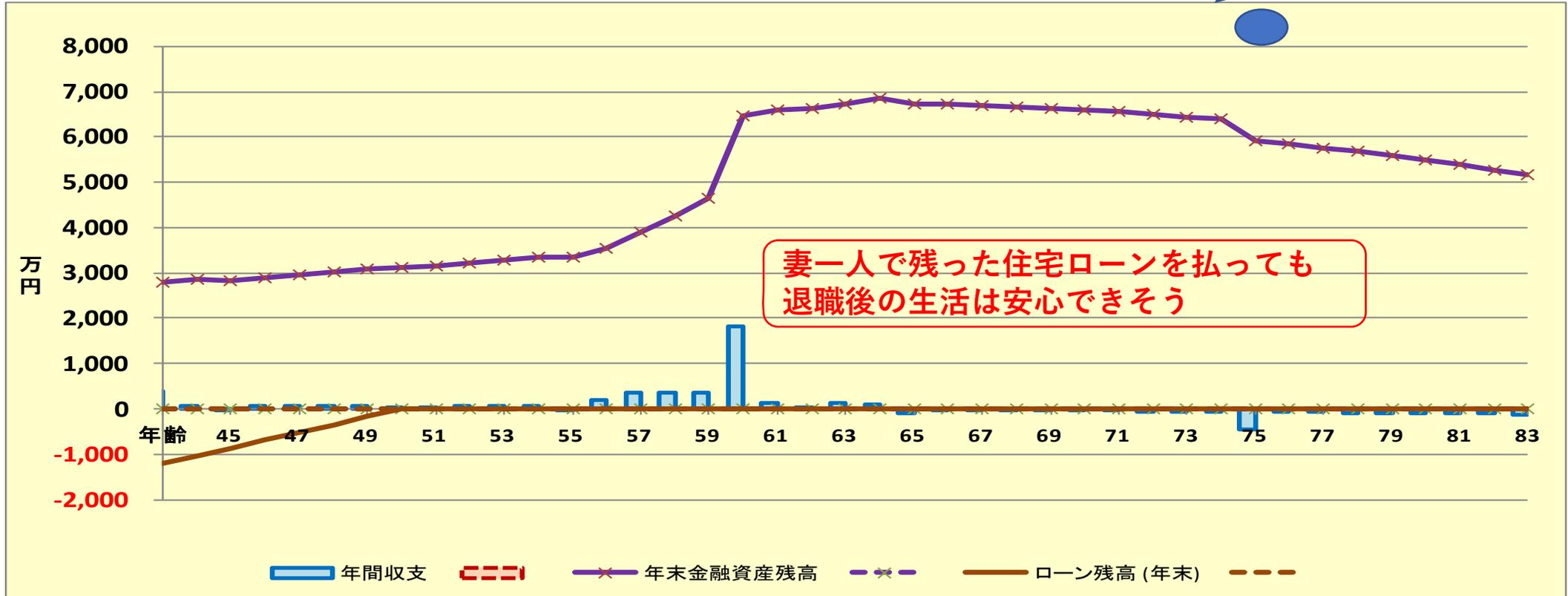
「入力画面」の下タブ「図」をクリック

夫の死亡が無い場合は75歳時点で
8千万円以上の資産残高

キャッシュフローチャート 一括比較

例 1A

記入日



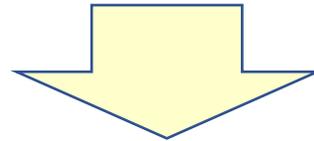
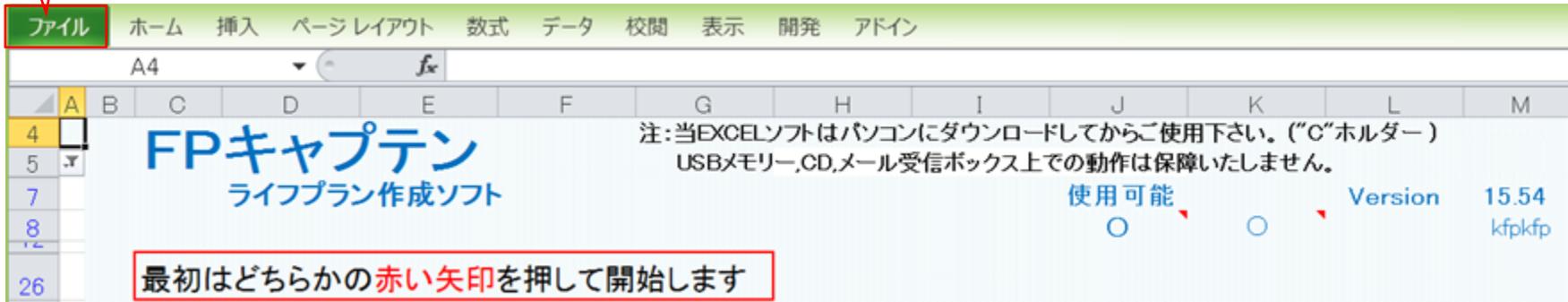
注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。
注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

Backup

『FPキャプテン』を保存する方法

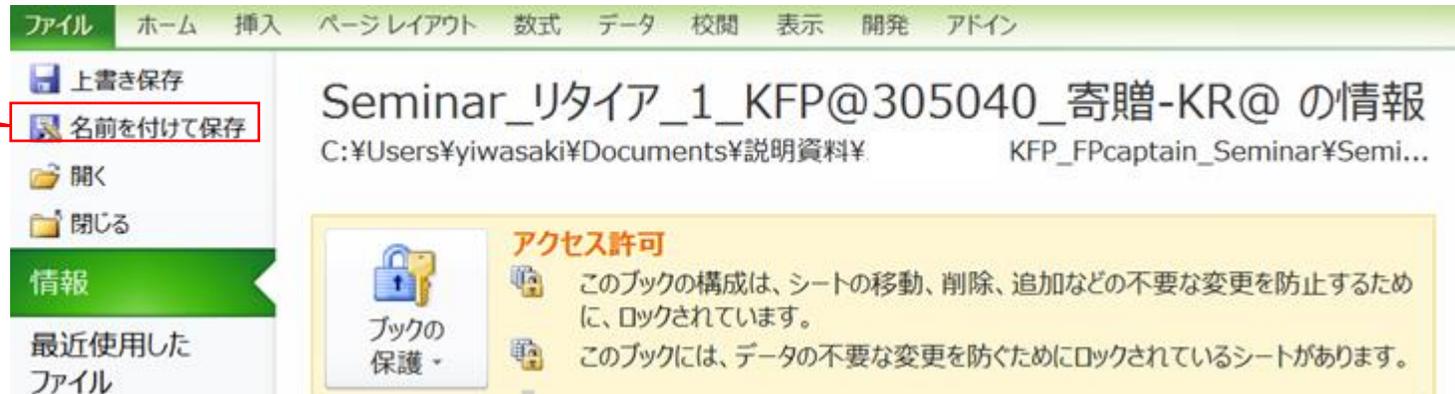
『ファイル』をクリックします

押す



『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox
デスクトップ
デスクトップ
OneDrive
ドキュメント
画像
公開
ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます
② ファイル名の2つの"@"の間は変更しないで下さい。
③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『,』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示 ツール(L) ▾ 保存(S) キャンセル

最後に押す

質問票を使用しての入力

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

注： 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

検討例 4 ーB 連帯保証 夫43歳でローン返済能力失う

夫がケガで大幅減収になった場合は条件が大きく変わったのでキャッシュフロー表は新たに作る。 年収、預金、ローン残高、（基本生活費は 例4の連帯保証のキャッシュフロー表より採用する）

1、家族構成

夫 A	43歳	減収	年収120万円
			退職金 なし
妻 B	43歳	公務員	年収 590万円
			退職金1700万円
長男C	11歳	高校までは公立	私立理系大学院(2年) までを希望

2、預金 2人分 3,434万円

3、支出 住宅ローン 残高5353万円がそのまま残り返済は変わらない
基本生活費 295万円
その他経費 統計値を使う
車 使用せず

夫ケガ時の年齢

2人の新収入

質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	43歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	43歳			
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	11			

仕事	お仕事に関してお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	女性	大企業(1000人以上)	卸売・小売業	120万円
配偶者	男性	大企業(1000人以上)	地方公務員 一般行政職	590万円	

資産残高

将来の仕事	注:ブランクの場合は統計値を使用します			
金融資産(昨年末)	3434万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です		

新基本生活費

支出	家計に関してお伺いいたします。次の中にご記入ください			
	基本生活費(注)	年額(万円)	295万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額(車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	0万円	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額額(車保険代を含みません)
その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

保険料 0とする

新住宅ローンは変わらず

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	8000万円	固定金利	36歳	6500万円	1.800%	35年

承諾にする

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

上記ご回答をグラフに表示
ここをクリック願います

項目選択画面へ ★

ここをクリック

ファイル名変更

2人の新収入

基準年の変更

給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションで

詳細作成用	例 4B	1987	基準年	2030	8	本人年齢	53	西暦	2040	
1月1日～12月31日で計算します			計算は開始年・終了年を含みます			出力の金額は該当年の年末の額です				
家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	
	基準年末・年齢(歳)	43	43	年齢(歳)	11	-1	-1	-1	-1	
	基準年・税込年収(万円)	120	590	誕生西暦	0	0	0	0	0	
	任意:基準年可処分所得			1					1	
結婚予定年(西暦) ⇒			0	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				無税パート上限		
収入	収入関連	昇給率	0.106%	昇給最終歳	42	退職金変動率	0.000%	配パ60歳時	100%	
		退職など	60歳時率	82%	65歳時率(注)	88%	退職金率:額	0.00	取得年齢	60
	一時的	年・額の順に⇒						0	0	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人 a				夫婦 c					
	本人 b	0	0	0	夫婦 d	0	0	0	0	
資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
	保険・年金1									
	保険・年金2									
	保険・年金3									
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年				
	単位:万円	0	3,434	0.000%		契約終了年				
↑ 資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
										保険金額

新金融資産

夫 退職金ゼロ

入力シート

新基本生活費

保険料ゼロに

基本生活費(万円:年)	295	65歳後:	236	変動率・額					
首都圏増加率(任意)	1	人数反映	1	家賃⇒	0		0		
保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
	0.000%			費	0.000%	0		0.000%	0
支出関連	その他	①西暦:年齢		年額(万円)		②西暦:年齢		年額(万円)	

住宅ローン変更なし

住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		8,000	1	36	6,500	1.800%	35	400	80
	金利利率変更 対応年 or 繰上返済翌年	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	
			0.000%						
	新期間:前年末返済額(万)								
	その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費
			1				1		0

入力シート

教育 変更なし

教育	幼歳	4	変動率 変動下				資金援助		他	院	
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年
C	11	2	3	4	18	18	18	30	100		2
	11	2	3	4	16	16		30	100		
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100		
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100		
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	ハ終	開始額			
正規雇用	2.08%	56	62%	88%	1,700.00	60					

妻 退職金

入力シート

その他年金 (可処分所得)	年額	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	開始	65	65	必要保障額		100%		100%		100%	
	終了	111	111	70%		100%		300%		0	1
副収入夫婦	相続時妻へ移管			100%				生活費:1		100%	
収入関連	副・一時	個年金・他		使途不明金				1	1	一時的支出	
変動率	0.000%		0.000%		0.000%				増率	0%	0.000%
配偶者老齢年金	開始年(65)		65	額				使途不明金		積立	0.00%
基本生活	現役	退職	年齢	変動率		住居変動率				本人・人的控除	
生活レベル			65	2.000%		0.000%		0%	0	-1	-1

不動産持分 変更なし

物価変動率 変更なし

住居変動率 変更なし 0

入カシート

自宅修繕	購入年⇒		2023		控除 ロ ー ン	0.000%	
購入年後	10	20	30	40		種類	両人
費用:万円	100	200	100	400		5	1
現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0		居住	第二	中古
	65歳介護料	0	0		0	0	0

一人のみ

該当なし

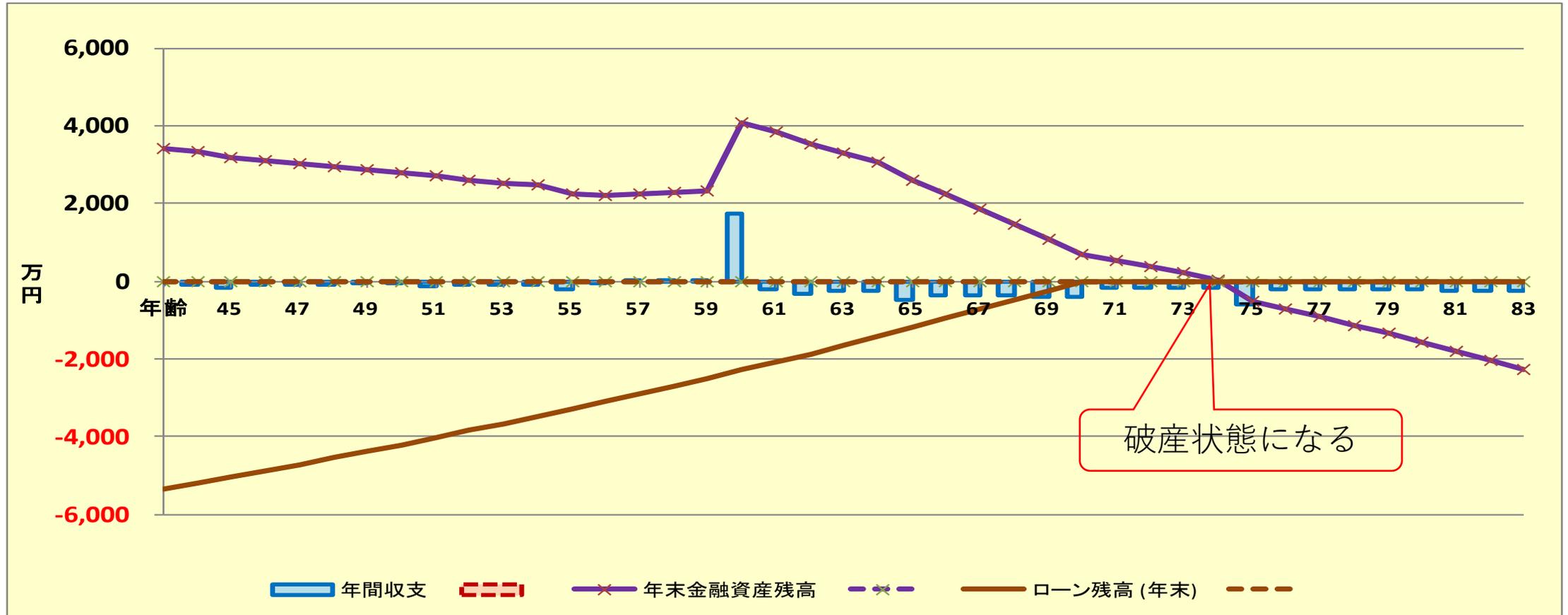
例4 連帯保証 夫のケガによる収入減のケース

「入力画面」の下のタブ「図」をクリック

キャッシュフローチャート 一括比較

例 4B

記入日



破産状態になる

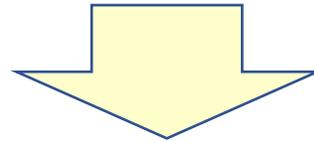
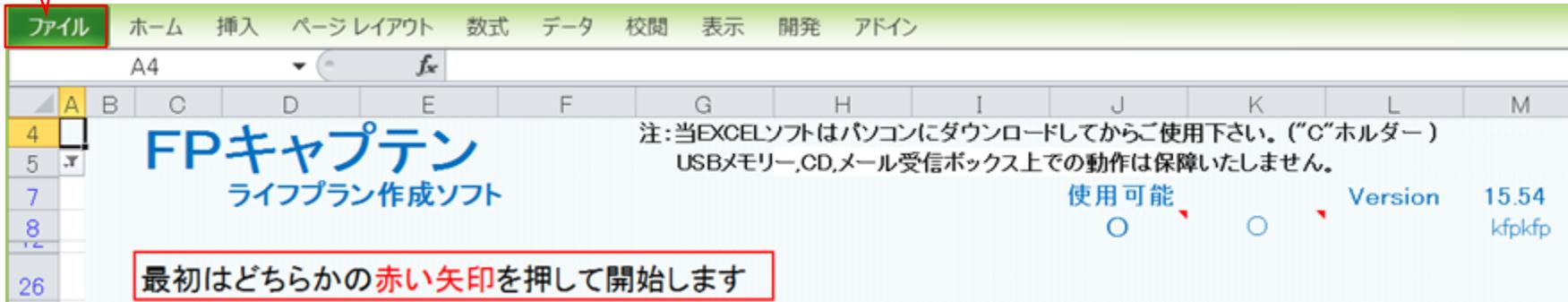
注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。

Backup

『FPキャプテン』を保存する方法

『ファイル』をクリックします

押す



『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます

② ファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。

③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『,』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示 ツール(L) ▾

保存(S) キャンセル

最後に押す

質問票を使用しての入力

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

注： 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。